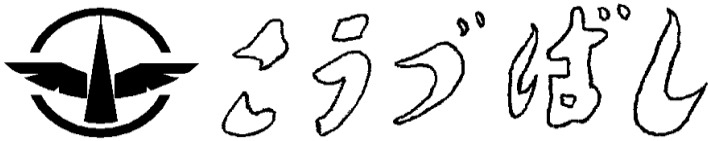




夢・愛・命を育む

令和4年2月28日



学校だより  
神戸市立高津橋小学校長

本校 HP (PC・携帯) <http://www2.kobe-c.ed.jp/kzb-es/>

### 「成長を喜ぶ春」

朝の訪れが早くなり、季節が進んでいることを実感します。冷たい空気の中にも、日差しの温かさが心地よく、春が巡ってきています。

♪ 光あふれる瀬戸の海 歌声ひびく高津橋 みんな明るく手をつなぎ たしかな力高めよう

緑に映える丘の上 伸びゆくわれら高津橋 みんなすこやか汗流し 元気なからだきたえよう

青空高く学び舎の 未来にはばたく高津橋 歴史に深く学びつつ 豊かな心育てよう ♪

高津橋小学校の目標は校歌に表れています。シンプルな歌詞の中に、「確かな力」「元気な体」「豊かな心」は幸せになるために育みたい礎です。♪光あふれる瀬戸の海♪の歌い出しからは、春の明るさと温かい安らぎを感じます。言葉の一つ一つから子供たちの健やかな成長への願いが伝わってきます。私は高津橋小学校の校歌が大好きです。

今年度も新型コロナウイルスの影響で、合唱することに制限がかかりました。全校児童が一斉に校歌を歌うことがなかなかできませんでした。残念なことです。校歌は、これまでもこれからも歌い継がれる大切な歌です。子供たちに大切にしてほしい。高津橋小学校の生活で何度も共に歌い、心と体にしみこむように愛着をもってほしいと願っています。大人になっても、メロディが流れるだけでロズさむことができる。それが校歌のよさであり、心の豊かさにつながるのだと思います。

今年度も、新年度の春を経て年度末の春が巡ってきました。5年生が奏でる「校歌」のメロディは鼓笛隊の引継ぎが近づいていることを知らせています。鼓笛隊の引継ぎは、最高学年の引継ぎでもあります。

日々子供たちに接する中で、子供の成長にハッとする瞬間があります。5年生が、登校中に転んで立ち上がらない1年生に声をかけ、支え抱えるようにして校門まで連れてきました。その子の優しさに感心しました。その所作が穏やかで落ち着いていて大人っぽく、頼もしく思いました。姿や態度から、心の成長を確かに感じることができます。子供それぞれに一年間の成長があります。

まとめの春、門出の春、新学年への春が巡ってきます。子供たち一人一人に明るく希望にあふれる春が訪れるように、職員一同尽力いたします。保護者や地域の方とともに、子供たちの成長を喜ぶ春にしたいと思っております。

校長